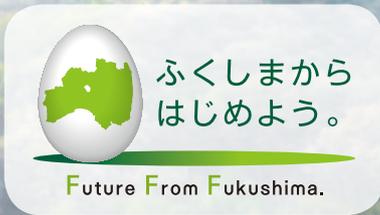




林業福島

No. **609**

題字 公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会
会長 齋藤卓夫



5

2015

かんしゅう■福島県農林水産部
表紙の写真■静 寂 の 刻



新任あいさつ

福島県農林水産部長 小野和彦

この度の人事異動によりまして、農林水産部長に就任いたしました小野和彦です。

よろしくお願ひ申し上げます。

東日本大震災から四年余りが経過し、今なお多くの方が避難生活を強いられています。被災された皆様には改めまして、心からお見舞い申し上げます。大地震とこれに伴う原発事故は、県民の皆様の生活にきわめて深刻な影響を与え、今なお農産物等の出荷制限や風評被害など農林水産業の復興・再生に大きな課題が残っています。このような厳しい状況下にあっても、県民の皆様方の努力により、着実に復興に向かっていくことに感謝申し上げます。

県では、復興の取組を新たなステージに進めるため、「ふくしまから、チャレンジ」をはじめよう」を合い言葉に、様々な課題に果敢に挑戦しているところでもあります。

海岸防災林の復旧につきましては、飛砂・風害・潮害等の防備に加え、津波に対する被害軽減を図るため、約二〇〇㊦の幅に盛土を行いマツクイムシに強い苗木を植えるなど、防災機能を強化しながら整備を進めております。

また、森林の再生につきましては、森林の有する多面的機能を維持しながら放射性物質の低減及び拡散防止を図るために、間伐等の森林整備と放射性物質対策を一体的に実施することとしておりますほか、将来におけるきのこの原木を確保するため、広葉樹林の更新の支援に引き続き取り組んでまいります。

さらに、林業・木材産業の振興につきましては、CLT（直交集成板）等の新技術の導入など新たな木材需要の創出に取り組むとともに、しいたけ原木の生産回復をめざした非破壊検査機器の導入や林業への新規就業の促進を支援してまいります。

このように多様な取組と併せ、福島県の復興・再生のシンボルとなる平成三〇年全国植樹祭の開催に向けた準備に万全を期し、復興に力強く歩み続ける皆様の姿を全国に発信するとともに、県民参加の森林づくりを進めてまいります。

今後とも、本県の豊かな森林の再生と林業・木材産業を復興するため、一つずつ課題を解決し前進してまいりますので、皆様方の一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

《も く じ》

とびら	南会津フォレストマップ……………	7
新任あいさつ	「自然に親しむ」……………	8
福島県農林水産部長 小野和彦…	普及指導員通信……………	9
海岸防災林の植樹活動に関する 協定を締結……………	◆ 福島水源林整備事務所だより……………	10
ふくしま森林再生事業について…………	木連だより……………	11
林業研究センターだより……………	木材市況・ふくしま東西南北……………	12
	はなしのひろば……………	13

海岸防災林の 植樹活動に関する協定を締結

公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会

平成二七年三月二五日、福島市の

杉妻会館において、海岸防災林の植樹活動に関する協定締結式が行われました。締結式には、植樹活動を実施する五団体の代表者、地権者の相馬市長（代理）、事業実施者の福島県知事及びコーディネーターの当協会会長が出席し、それぞれ協定書に署名され、東日本大震災で甚大な被害を受けた海岸防災林の再生に向けて、大きな一歩を踏み出しました。

東日本大震災では、本県の海岸保安林面積のうち約六〇割の一五五畝が被害を受けました。海岸防災林のほとんどは、長い年月をかけ人の手によって植栽され、管理されてきた人工林であり、防災機能として、保健・保養の場として、環境の保全として地域の生活と産業を守ってきた。海岸防災林の再生は、地域の暮らしと未来を守るためにも重要であり、多くの方々の参加を得てやり

遂げる必要があります。

このため、福島県では、「福島県におけるNPO、企業等による海岸防災林の植樹等による受入れ要領」を制定し、相馬市大洲地区海岸防災林の一部五、四〇〇平方メートルを対象に植樹等活動を行うNPO、企業等を公募した結果、表の五団体が応募され、審査の結果全ての団体が植樹等実施適任者に承認されたことから、今回の協定締結式となりました。五団体は、全体活動計画に基づきクロマツを植栽した後、三年間、健全に生育するように下刈りや施肥などの管理を行うこととなります。

福島県の被災した膨大な面積の海岸防災林を再生していくためには、官民一体の取組を持続的に進めていく必要があります。「みんなの力で海岸防災林の再生」、多くの皆さんが活動にご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

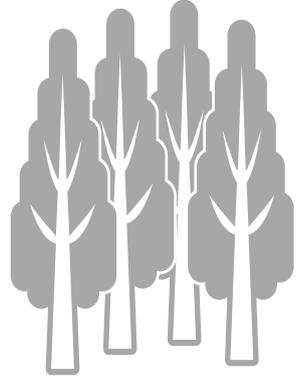
海岸防災林の植樹等活動を行う団体

所在地	団体の名称
福島市	福島県森林土木建設業協会
千葉県千葉市	イオン株式会社
相馬市	相馬市総合建設業組合
東京都港区	緑地創造研究会苗木プロジェクト 共同企業体
相馬市	ふるさと再生、菜の花、黒松植栽 プロジェクト



ふくしま森林再生事業について

福島県森林整備課

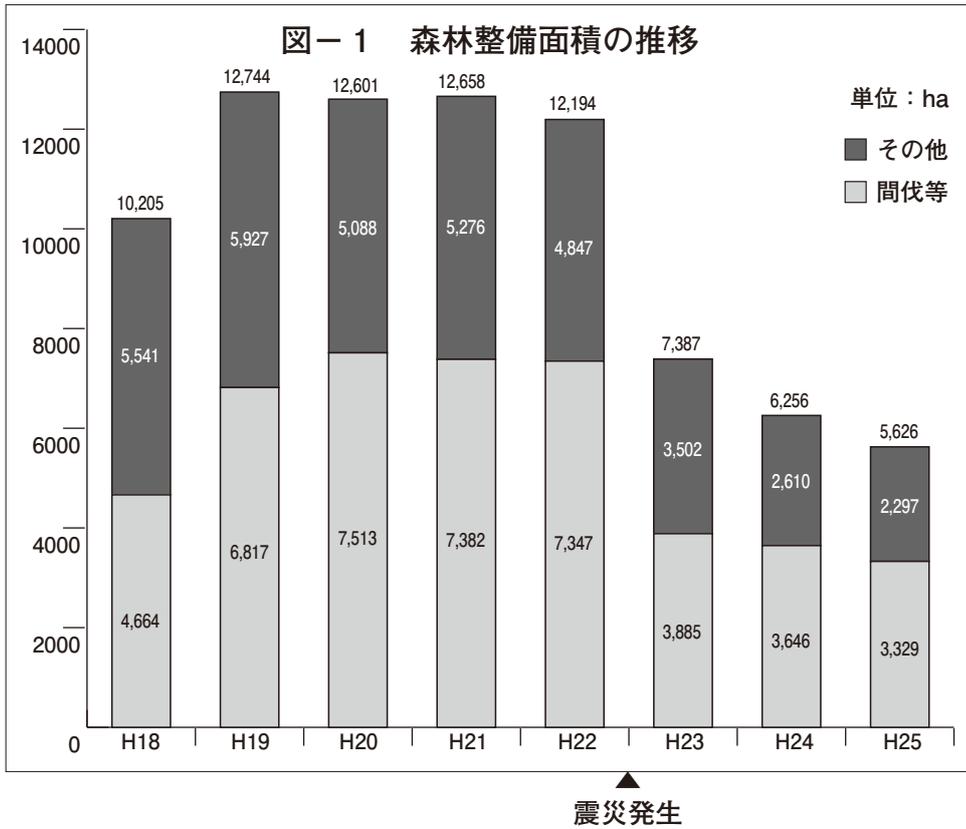


○事業の目的

県内の森林整備面積は、震災前には年間約一二、〇〇〇haで推移してきましたが、震災後は、平成二二年度に比べ、平成二三年度で約六〇％（約七、四〇〇ha）、平成二四年度は約五〇％（約六、二〇〇ha）、平成二五年度は約四六％（約五、六〇〇ha）まで落ち込んでおり、森林整備の停滞が生じています（図―1）。

森林整備が停滞すると、荒廃した森林が増えることが懸念され、水源かん養機能や土砂災害を防止する機能等、森林が有する多面的機能が十分に発揮されず、災害が発生しやすくなるなど、私たちの生活へさまざまな影響が及ぶことが心配されます。

このため、放射性物質の影響を受けた中・浜通りの森林を中心に、県や市町村等の公的主体が、間伐等の森林整備と表土流出防止対策等の放射性物質対策を一体的に実施し、放



表―1 ふくしま森林再生事業の概要

1	対象区域：汚染状況重点調査地域等
2	事業主体：市町村等
3	事業内容と補助率
	(1) 放射性物質対策 補助率：定額（10/10） ① 事前調査等 全体計画、年度別計画作成、同意取得、放射性物質調査等 ② 放射性物質対処方策 表土流出防止柵等の設置、枝葉の林内集積又は破碎・散布等
	(2) 森林整備等 補助率：72%（補助残額には震災復興特別交付税措置有り） ① 森林整備 間伐、更新伐、除伐、下刈り、植栽等 ② 路網整備 森林作業道の開設・改良

放射性物質の影響低減、拡散防止を図ることを目的とした「ふくしま森林再生事業」を平成二五年度より実施しています。

○事業の概要

当該事業は、汚染状況重点調査地域に指定されている四〇市町村（指定されていた市町村含む）及び避難指示解除準備区域（指定されていた区域を含む）を対象に事前調査や表土流出防止柵等の設置による放射性物質対策と間伐等の森林整備、森林作業道の路網整備を一体的に行うものです（表―1）。

○事業の取組状況

県や（公社）ふくしま緑の森づくり公社は、二六市町村の県営林、公社有林において、平成二五年度から各市町村に対して実践的なモデルとなるよう先行して森林整備を実施しています。

また、市町村においては、事業を開始した平成二五年度に十九市町村、平成二六年度に十一市町村が取り組み、平成二六年度末には、汚染状況重点調査地域四〇市町村のうち、三〇市町村で実施しています。平成二七年度は、新たに四町村が加わり、合計三四市町村で取り組みます（表―2）。

表―2 ふくしま森林再生事業 市町村取り組み状況

区分	県北	県中	県南	会津	相双	いわき	計
H25年度	福島市 二本松市 伊達市 本宮市 国見町 大玉村	郡山市 田村市 石川町 古殿町	白河市 矢吹町 棚倉町 矢祭町 鮫川村	柳津町	南相馬市 新地町	いわき市	19
H26年度	川俣町 桑折町	須賀川市 小野町 三春町 天栄村	埴町 泉崎村 西郷村		相馬市 川内村		11
H27年度 予定		平田村 玉川村	中島村	三島町			4
計	8	10	9	2	4	1	34

○おわりに

平成二六年度末の実績見込みは、森林整備面積が、県事業で約三三〇㌔、ふくしま緑の森づくり公社で約一一六㌔、市町村事業で約一五四㌔の合計約六〇〇㌔、森林作業道は約五・一キロメートルの整備延長となっています。平成二七年度は、森林整備一、九〇〇㌔及び森林作業道一三四キロメートルの整備に取り組み計画です。

原発の影響を受けた本県の森林及び林業・木材産業を再生させるためには、長い期間を要しますが、関係する市町村や林業事業体、木材産業等の川上から川下にかけての関係者が密接に連携を深めながら、森林再生の加速化を図っていきますので、今後とも皆さまのご協力をお願いします。



高性能林業機械による間伐状況



木柵による表土流出防止対策

林業研究センターだより 平成26年度の研究成果から



ホンシメジ発生状況

福島県林業研究センター 企画情報部

林業研究センターでは、東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、通常課題に加えて、放射性物質関連課題に関する試験研究を行っています。これらの課題の成果については、毎年、農業振興課から「普及に移しうる成果」として、ホームページで公表されています。平成二六年度については、通常課題から二、放射性物質関連課題から十三の成果をとりまとめまし

た。ここでは、これらの概要についてお知らせします。なお、詳細については農業振興課ホームページをご覧ください。

平成二六年度通常課題の成果

ホンシメジの自然栽培技術

大麦（押し麦）を栄養源とする培地基材により、実用的な菌床栽培が

可能となりました。自然環境下で発生させることにより、大幅なコストダウンが図られ、しかも、形質良好な子実体の発生が可能であることが確認されました（写真…上）。

会津産スギ材の強度性能と 利用技術

会津産スギ材はスギカミキリ等の穿孔性害虫による変色・腐朽の出現頻度が高くなっています。これらの材の強度性能について検討した結果、被害が変色程度にとどまっていれば健全材と同等の強度性能を有していることが確認できました。

平成二六年度放射性物質関連課題の成果

立木における放射性物質の汚染 実態の把握

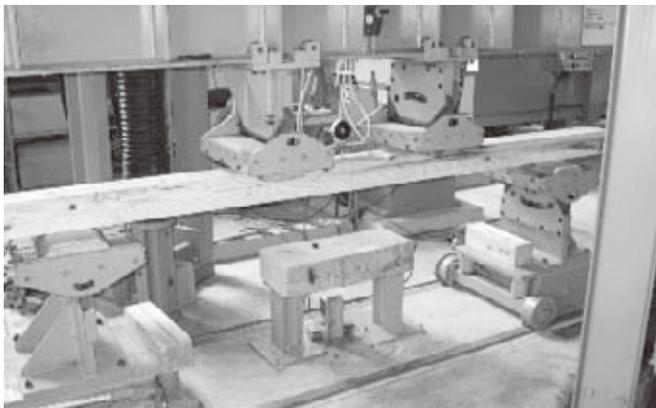
材部のセシウム濃度の分布が、樹種や高さによって異なること、また、スギについては、辺材から心材に放射性セシウムが移行することにより、辺材濃度は低下し、心材濃度が上昇していることが明らかとなりました。

排煙処理装置における安全性確認試験

放射性セシウムが含まれる水を、プルシアンブルーをウールに付着させたフィルターを通過させることにより、水の放射性セシウム濃度が二回濾過を行うことで検出限界値以下となることを確認しました。

スギ乾燥処理（真空乾燥）による 放射性セシウム汚染の低減効果

スギ材の真空乾燥処理でも、材内部の放射性セシウムは表面に移動し、従って、乾燥後に表面を五ミリの程度切削することで、放射性セシウム量の低減が図られました。



会津産スギ材の強度試験

コナラ原木のウェットブラスト処理による汚染低減効果

シイタケ原木を洗う、磨く、削ると同時に物理的・表面処理技術(ウェットブラスト処理)により洗浄した結果、既存の原木洗浄機よりも放射性物質の低減効果は大きくなりました。子実体については、放射性物質の低減はこの処理による効果が最も高くなりました。



ウェットブラスト除染機

カリウム施用によるコナラ原木の汚染軽減効果

コナラ材樹幹断面各部位の放射性セシウム濃度については、外樹皮が最も高く心材に向かって低い傾向を

示しました。コナラの萌芽の放射性セシウムについては、頂部・葉、枝、幹樹皮、幹木部の濃度を測定し、頂部、葉、幹樹皮の三部位で高い結果となりました。

きこの栽培における放射性セシウム汚染軽減効果

シイタケ露地栽培においては、敷き材に山砂を用いてほだ木を伏せ込んだ場合、ゼオライトシート及びブルシアンプルーシートでほだ木を被覆することにより放射性セシウム汚染を顕著に抑制しました。菌床ナメコ栽培においては、放射性物質の濃度は、モルデナイト系ゼオライト添加区では、対照区の三分の一〜五分の一でした。

竹林施業によるタケノコの放射性セシウム濃度低減技術

竹林において、落葉除去・間伐区、落葉除去・間伐・施肥区、対照区について比較しました。その結果、落葉除去・間伐・施肥を同時に実施することが放射性セシウムのタケノコへの移行抑制に効果的であると考えられました。

野生きのこ子実体と土壤に含まれる放射性セシウム

放射性セシウムに汚染された土壤とそこに育成する子実体に含まれる放射性セシウムの実態調査をおこないました。発生地が近接していても子実体の放射性セシウム濃度は一七〇〜一、〇五二ベック/キログラムとこの種類により大きく異なっていました。土壤から子実体への放射性セシウムの移行係数は〇・〇〇二〜〇・〇三九でした。

ワラビに含まれる放射性セシウムとあく抜き及び塩蔵処理による低減効果

ワラビの土壤から地下茎への移行係数は〇・一七〜七・四一でした。地下茎とワラビ本体の濃度比(ワラビ/地下茎)は〇・八七〜一〇・六八でした。あく抜きについては、三時間で八五割以上の減少率となりました。塩蔵について、一ヶ月の塩蔵と塩抜きで大幅な低減が認められました。

木本類が根から放射性セシウムを吸収するメカニズム

苗畑土壤では、セシウム137をほとんど吸収しなかったことから、土壤中セシウム137の化学形態や、菌根菌を含む土壤の微生物の種類や生態が森林とは異なると考えられました。

森林土壤では、木本類はセシウム137を吸収することが示され、その吸収には種に特異的な菌根菌の感染が関係することが示唆されました。

落葉広葉樹萌芽と植栽木の放射性セシウム濃度

無汚染コナラ苗木を植栽したところ、葉から放射性セシウムが検出されたことから、外部から吸収されたことが推定されました。試験地の萌芽葉の放射性セシウムは前年に対して徐々に低下しました。

森林施業に伴う放射線量変化の把握

針葉樹伐り捨て間伐、利用間伐では二五・一割〜三〇・九割、皆伐については三七・八割の樹幹方向からの空間放射線量率が減少しました。広葉樹施業については、減少した事例と変化が見られない事例がありました。

土壤・落葉等における放射性セシウム濃度の把握

常緑針葉樹林、落葉広葉樹林ともに放射性セシウムの多くは土壤へ移行していると考えられました。落葉の除去が萌芽枝の成長に与える影響は少ないと考えられました。



「南会津フォレストマップ」

南会津森林組合 河原田 信 弘

どんなことでも当たり前ができる森林組合。その技術の育成が大切だと考えます。「山のこと、樹木のことなら何でも森林組合に任せれば大丈夫！」そう言っていただけなのが私たちの目標です。

当地域は、92%以上が森林で正に造林の時代から利用の時代へととなりました。南会津森林組合でもやるべきことは沢山あります。今後懸念される森林所有界の明確化、路網密度の向上、未利用間伐材の利用促進、



チップ生産状況

不安視されている大径木の特殊伐採等々。どこでも身の回りにある課題ですが、計画的な取り組みが必須です。

境界の明確化は、今を無くして未来無しと言っても過言ではありません。地区組合員の協力を得ながら、少しずつではありますが現在取組中です。

作業道開設につきましては、当地域での工法を探るべく、四万十式の田邊氏に來組いただき、10日間以上の学びの中でその巧みな技術に感動しました。作業道は、搬出等経済の道のみならず、整備された広葉樹林での空間に包まれる癒やしの道、チップロード化し汗を流すトレーニングの道、休日の心地よい散歩の道等利用価値も上げ放題だと考えます。



特殊伐採状況

森林整備による未利用間伐材を現在チップ化し木質バイオマスエネルギーとして活用していますが、低含水率の確保や安定的な原木確保等課題も山積みです。コスト的には、地中熱利用も考えられますが、当地域の活性化からもチップボイラーの促進に努めています。

さて、最近、住宅地の老木やかたつて良かれと思って植栽したものの大径木となり過ぎて、何とか処理してほしい、との相談が増えてきました。そこで、重機も入らず単純に伐倒できない地での特殊伐採をかねてより技術研修をしてきた技が、今役立っています。まだまだ技術研鑽中ですが、ロープワークを含め若い人達のやりがいも樹高並みに上っています。

先日、研修の機会をいただきオーストリアに行って参りました。特にギュッシング市は、地域エネルギーの先進地でもあり、チップボイラーを70世帯規模で共同（結い）運営し、各家庭への配管から熱交換器によりクリーンエネルギーとして利用。費用負担も化石燃料の半分とのことでした。また、林業においては、14歳から5年間専門の学校で学び、卒業と同時にフォレスターとして活躍、2年間学んでの卒業生は作業に従事等その地位もしっかりと確立されておりました。

南会津に置き換えてもできる林業形態ではないかと、これからのさらなる運営に生かしていきたいと考えます。

「自然に親しむ」

福島県の巨樹・名木 | 2 |

高瀬の大ケヤキ

樹木医 鈴木俊行



「高瀬の大ケヤキ」は、会津若松市神指町大字高瀬地内に生育している。高瀬地区は会津盆地のほぼ中央に位置し、阿賀川（大川）にほど近い場所にある。また、上杉景勝の未完の神指城跡でもある。

大ケヤキにまつわる言い伝えとしては、天喜三年（一〇五五年）、源義家が陸奥の豪族安部貞任を討伐の折、戦勝を祈りこの大木を御神木として樹下に社殿を立て、八幡神社を勧請したと伝えられている。

また、豊臣秀吉は、五大老の一人である上杉景勝を蒲生氏郷没後の奥羽の押さえとして一二〇万石で会津に国



替えさせた。景勝は、慶長五年（一六〇〇年）直江兼続に命じ新たな居城としての神指城築城に着手する。しかし、関ヶ原の西軍側の敗戦により、景勝が西軍側であったため、若松城の約二倍の巨大平城だった神指城は、未完成のまま終わってしまった。高瀬の大ケヤキは、この神指城本丸から見て鬼門である二の丸北東隅の土塁に生育している。

本樹の樹種は、ニレ科ケヤキ属のケヤキで、樹齢は六〇〇年とも一、〇〇〇年ともいわれ、昭和十六年一月二七日に国の天然記念物に指定された巨樹である。

樹高は、一八・五〇メートル、枝張りは一、八一・五〇メートル、西一三・五〇メートル、



南一六・〇〇メートル、北一五・五〇メートルで、平均して四方に枝を伸ばし、小高い丘は本樹一本で鬱蒼とした森のような景観を造り出している。

幹周は、一二・三〇メートル、根元周は一四・五〇メートルと生物の巨人が、ドンと太い足を地面に突き刺しているといったところである。

主枝は、地上二・五メートル程度から大きく三方向に分かれ、南西側に伸びる主枝は水平に伸び、本樹の力強い樹体の姿を見せてくれている。主幹内は、数人が入れる大きさに空洞化しており、内部は黒く炭化している部分もある。また、主幹西側は根元から二・〇メートル程度ヒビ割れがあり、そこから主幹内部を覗くと、まさに生物の巨人の体内の不思議な垣間見ることが出来る。さらに、主幹の樹皮の凹凸の変化は、見る場所や角度、見る人の気持ちで、神や仏に、そして象や龍などの動物にも見えてくるから不思議である。

皆さんも自分だけの不思議を見つけに、生物の巨人にパワーをもらいに訪ねてみてはいかがですか。



県産木材の利用拡大に向けて ～次の世代に木とのふれあいを～

■いわき農林事務所
林業普及指導員 小池 陽子

戦後植林された人工林が福島県内においても主伐期を迎え、県産材の利用拡大が重要な課題の一つとなっています。そのため、木材の特性を体感する機会の創出は、木材利用への意識醸成を図るうえで必要な取組であることから、農林事務所として各種活動を行っています。今回は、中学生の木工体験を支援した「木とのふれあい創出事業」の出前講座の取組について紹介します。

木とのふれあい創出事業は、自然素材である木材を使ったモノづくりを通じ、小中学校の児童・生徒に木材が生産される森林や木材そのものに対する理解を深めてもらうことを目的とし、その事業の一環で、いわき管内では、毎年1校程度に技術者等を派遣し木工体験の支援を行っています。

平成26年度は、2月10日（火）、13日（金）の2日間、いわき市立赤井中学校の1年生2クラスで出前講座を実施することとし、事前に、中学校と作成する製品や実施方法などについて調整を行いました。

当日は、農林事務所職員が身近な森林や木材利用の大切さについてパンフレットなどを用いて説明を行ったあと、グループに分かれて、学校で利用する木製のベンチのほか、日ごろから同校と交流を行っている県立平養護学校に設置するカタログラックの製作を行いました。

中学生が対象ということもあり、できるだけ生徒自らが考えながら作業に取り組んでもらうよう、技術指導を行う元森林組合職員やNPO法人いわきの森に親しむ会の会員、農林事務所職員は安全性のサポートに徹することとしました。

製作が始まると、徐々に生徒同士が役割分担し、協力して作業を進める姿が見受けられ、「面白い」「楽しい」といった等の声を聞くことができました。また、作業を通じて木の感触や香りといった特徴を感じ取っていたようでした。

学校からも、「このような機会があれば、また生徒に体験してもらいたい。」「モノをつくることによる達成感は大切。」といった意見をいただきました。

完成した3台のカタログラックは、県立平養護学校の小中高等部それぞれに1台ずつ設置されました。養護学校の生徒たちにも製品の利用を通じ、木材の温もりや製作に取り組んだ中学生の思いが伝わっていることと思います。

今後、次代を担う子供たちにモノづくりと利用の両面から木材と親しむ機会を提供していきたいと考えています。



森林や木材のお話し



カタログラックの製作



ベンチの製作



福島水源林整備事務所だより

就任のごあいさつ

所長 田坂 隆治

国立研究開発法人
森林総合研究所森林整備センター
福島水源林整備事務所

本年の四月一日から、国立研究開発法人 森林総合研究所 森林整備センター 福島水源林整備事務所の所長に就任いたしました。森林総合研究所は、独立行政法人通則法の一部を改正する法律等の施行に伴い、本年度四月一日から名称を変更しました。「独立行政法人」が「国立研究開発法人」に、「森林農地整備セン

ター」が「森林整備センター」に変更となりました。

福島水源林整備事務所の名称は変わりなく、水源林造成事業も今までの体制のままです。引き続きよろしくお願い申し上げます。

分収造林は、古くは徳川時代の初期から地域的に発生していましたが、全国的に実施されるようになったのは、国が行った公有林野等官行造林事業であり、道府県による分収造林（道府県行造林）でありました。水源林造成事業は、昭和三六年から官行造林事業を引き継ぎ、水源かん養する上で重要な水源かん養保安林等の、無立木地、散生地、粗悪林相地などで人工植栽の方法により森林の造成を行う必要がある森林を整備し、水源かん養機能を早急に、また計画的に高める事業です。

現在では、全国で約四七万畝、東京都と神奈川県合計面積に相当する水源林を造成してきました。これは、日本の民有保安林の約一割に相当します。

福島県内でも、昭和三六年から造林を開始し、平成二六年度末現在三一市町村で二九二契約地、一万一、一〇〇畝の植栽実績となっております、これもひとえに、県内の林業関係者皆様の御尽力の賜物と感謝しています。

また、昨年度からは放射性物質対策型森林・林業復興対策実証事業や、新規植栽木中の放射性物質動態調査を実施しています。

前任者の山口康弘所長から引き継ぐこととなりましたが、昭和六一年に「公団造林」と皆様から支持をいただいていた「森林開発公団」に山口所長と同期入社しました。

山形事務所をスタートし、九州は宮崎事務所、松江・松山・岡山事務所と中国四国地方、そして前任地は関東の前橋事務所からの異動となりました。福島県の森林再生のために、精一杯努力する覚悟ですので、今後とも皆様の一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。私のご挨拶といたします。

6月のお知らせ

◇西白河地方植樹祭

期日 6月3日(水)
場所 西郷村
「堀川ダム管理事務所敷地内」
お問い合わせ先
西郷村緑化推進委員会
(TEL: 0248-25-1111)

◇南会津地方育樹祭

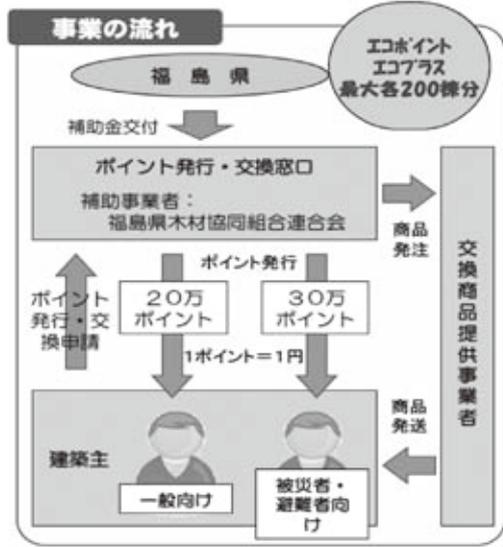
期日 6月3日(水)
場所 只見町
「比良林公園」
お問い合わせ先
南会津地方緑化推進委員会
(TEL: 0241-62-5373)

◇森林と市民を結ぶ全国の集い 2015in福島

—東北復興に果たす森林の役割と市民運動—
期日 6月12日(金)～14(日)
場所 県内4コースの「エクスカッション」
お問い合わせ先
NPO法人いわきの森に親しむ会
(TEL: 0246-44-3273)

木連だより

県木材ポイント
関連事業



昨年度に引き続き、平成二七年度も「福島県森と住まいのエコポイント事業」が実施されます。発行要件や発行ポイント数は昨年と同様ですが、予算規模は拡大され、最大二〇

平成二七年度県実施木材ポイント制度
福島県森と住まいのエコポイント & ふくしまエコプラス住宅応援事業について

棟分が発行されます。また、同制度と併用可能な「ふくしまエコプラス住宅応援事業」も実施されます。募集枠は最大二〇〇棟分で発行ポイント数は県産品等と交換可能なポイントが、一般向け二〇万ポイント、被災者・避難者向け三〇万ポイント交付されます。「森と住まいのエコポイント」と同様の要件に加えて、子育て世代が建設した住宅または高齢者等に配慮したバリアフリー住宅が対象となります。両事業併用すると一般枠で四〇万ポイント、被災者枠で六〇万ポイント交付されます。両事業とも申請期間は平成二七年七月一日～平成二八年二月二十九日（必着）です。交換商品は六月下旬より県建築指導課HP等で公表されます。



交付要件

福島県森と住まいのエコポイント事業

- 県内に自ら居住するために新築、増改築、および購入した木造住宅であること。
- 施工者の主たる営業所は県内にあること。
- 平成27年4月1日以降に着工している住宅であること。
- 主要構造材（柱・梁・桁・土台）及び間柱（厚さ27mm以上）において、右表に定める以上の県産木材を使用している住宅であること（木杭を用いて地盤補強をする場合は木杭を含む）。

延べ床面積	材積
80㎡未満	4㎡
80㎡以上95㎡未満	5㎡
95㎡以上125㎡未満	6㎡
110㎡以上110㎡未満	7㎡
125㎡以上	8㎡

ふくしまエコ・プラス住宅応援事業

「森と住まいのエコポイント」の要件に加えて子育て世帯が建設した住宅（18才未満の子どもまたは妊婦が同居していることを住民票や母子手帳等の写しで確認）または高齢者等に配慮したバリアフリー住宅（居室や通路に段差がなく、手すりを玄関、トイレ、浴室の3ヶ所すべてに設置していることを写真で確認）
※森と住まいのエコポイント事業と併用可

26森と住まいのエコポイント発行状況（7方部）

方部	一般（20万）		被災者（30万）		合計	
	件数	ポイント(千)	件数	ポイント(千)	件数	ポイント(千)
県北	16	3,200	2	600	18	3,800
県中	25	5,000	13	3,900	38	8,900
県南	11	2,200	3	900	14	3,100
会津	15	3,000	1	300	16	3,300
南会津	4	800	—	—	4	800
相双	—	—	—	—	—	—
いわき	7	1,400	9	2,700	16	4,100
合計	78	15,600	28	8,400	106	24,000

平成二六年度「森と住まいのエコポイント事業」実施結果について
申請開始は平成二六年七月一日から始まり、申請方部受付の期限は平成二七年二月二七日でしたが、ポイント発行額が予算に達したため、平成二七年一月六日で募集は締め切られました。
発行額が最も多かったのは県中地域で、その半数以上は被災者枠でした。



素材の価格〈工場着価格〉(2月15日現在)

(単位: m当り千円)

区分	形量		材質	樹種	中通り地方		会津地方		浜通り地方		県平均		
	径(cm)	長さ(m)			当月	前月差	当月	前月差	当月	前月差	当月	前月差	
一般用材	小	5~9	4.00	並	スギ	9 (8~9)	0	(0~0)	0	10 (9~10)	0	9 (8~10)	0
		10~13		並	スギ	12 (10~14)	0	11 (11~11)	3	11 (10~13)	0	12 (10~14)	1
	中	14~18	3.00	並	スギ	13 (12~14)	0	10 (10~10)	0	12 (10~13)	0	12 (10~14)	0
				並	ヒノキ	15 (15~15)	0	(0~0)	0	16 (16~17)	△1	16 (15~17)	0
		6.00	並	スギ	17 (16~18)	△1	8 (8~8)	0	16 (14~18)	0	15 (8~18)	△1	
			並	ヒノキ	27 (27~27)	0	(0~0)	0	23 (19~27)	0	24 (19~27)	0	
	20~28	3.65	並	スギ	14 (13~14)	0	12 (12~12)	△1	13 (12~14)	0	13 (12~14)	0	
		4.00	並	アカマツ	10 (9~11)	△1	(0~0)	0	10 (10~11)	1	10 (9~11)	0	
		1.80	並	アカマツ	7 (5~9)	0	(0~0)	0	7 (6~8)	0	7 (5~9)	0	
	外材	30以上	10.00	並	米ツガ	(0~0)	0	(0~0)	0	31 (26~36)	0	31 (26~36)	0
並				米マツ	35 (35~35)	0	29 (29~29)	0	32 (28~36)	0	32 (28~36)	0	
28以下		4.00	並	エゾマツ	(0~0)	0	(0~0)	0	28 (26~29)	0	28 (26~29)	0	
			並	ベニマツ	(0~0)	0	(0~0)	0	33 (29~37)	0	33 (29~37)	0	
70~90		8~14	並	ラワン	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	
			並	アガチス	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	
パルプ用材	-	-	並	マツ	(0~0)	0	(0~0)	0	5 (5~5)	0	5 (5~5)	0	
			並	広葉樹	(0~0)	0	(0~0)	0	7 (7~7)	0	7 (7~7)	0	

一月の原木市場への入荷状況は、前月比二二割増(前年比四割減)の三〇、三三三立方メートルとなっている。
 販売量については、前月比二〇割増(前年比五割減)の二九、八〇三立方メートルとなっている。
 二月の価格については、保合の状況が続いている。

区分	形量		材質	樹種	会津共販		いわき	
	径(cm)	長さ(m)			当月	前月差	当月	前月差
一般用材	12以下	4.00	並	カラマツ	(0~0)		7 (6~9)	△1
	13~14		並	カラマツ	(0~0)		8 (7~8)	0
	16以上		並	カラマツ	(0~0)		11 (10~12)	0

- 注) 1. 前月差の△印は値下りを、*印は前月実績がなかったことを示す。
 2. () 内は各地域の価格幅、() 外は各地域の平均的価格を示す。
 3. 一般用材カラマツは工場着価格ではなく、福島県森林組合連合会の会津共販所・いわき木材流通センターの素材市売価格を示す。
 4. 各地域の価格について、異常値が生じた場合には県平均算出から除く場合がある。

「三春町」と聞いて、まず皆さんが連想されるのは、樹齢千年以上と言われ日本三大桜の一つである「滝桜」だと思えます。その雄大な姿を直接ご覧になった方も多いと思いますが、その道すがらブルーベリー園やブルーベリー摘み取り体験の看板が多いことにお気づきでしょうか？
 三春町は県内でも有数のブルーベリーの産地で、三春ダムのさくら湖周辺では丘陵を活用したブルーベリー栽培が盛んです。そんな三春町で六月十九日・二〇日に「第二〇回全国産地2015ブルーベリーin福島・三春」と題して全国産地シンポジウムが開催されます。「リメンバーふくしま」をメインテーマに、シンポジウムでは滝桜の変わらぬ美しさ・たくましさのように、震災や原発事故にめげることなく立ち上がる現状や取り組みを伝えつつ、ブルーベリー栽培と消費の新たな可能性を求めて全国のブルーベリー仲間との交流が図られます。農園見学もあるので皆様もぜひご参加を!...と言



ブルーベリーでリフレッシュを

県中農林事務所 田崎 実



たいところですが、この号が出る頃には申し込みが終了しているかもしれません。しかし、摘み取り体験は各農園で六月下旬から八月まで随時受け付けており、また、町内の各農産物直売所では、野菜とともに摘みためた新鮮なブルーベリーが彩りを添えています。日々の仕事で疲れた目のリフレッシュにブルーベリーを、摘み取り体験を行えば心のリフレッシュも出来ます。皆さんも三春町の大粒のブルーベリーに心身ともに癒やされてみませんか？

はなしの
ひろば

写 真

全日本写真連盟伊達支部第二三回写真展のご案内をいただき、三月末に足を運んだ。五七作品のどれもがともきれいな色合いで驚かされた。日常生活のひとこま、ひとこまは、こんなにも鮮やかな色を纏っていたのか、という発見である。撮影者が切りとる日常が、こうして写真になると、色とともにその瞬間の思いが伝わってくる。

私も大学時代「写真同好会」にはいつていた。その当時、アルバイトをしてやっと手に入れたカメラは、本体がブラックの「ニコマート（ニコン系）」。いまだにその感激は忘れられない。シャッターの鈍く重い音が格別だった。そのカメラを手にしただけで、いい写真がとれそうな気がしていたが、写真の道の険しさ、奥深さを何度も知ることになった。

今回の伊達支部の写真展は、カラーが主流だ。雪の風景の写真は、白と黒そしてグレーの微妙な色合いが見事だ。そして濃淡深淺な緑も美しい。私は、五月を待たずに緑の生命の煌きを感じ、かわいい花の妖精達とも出会えた。そこには白黒フィルムにはない、色のもつ臨場感が伝わってくる。

車通勤の途中、赤信号でふと車窓から外を眺めると、田植え前の水田が見えた。爽やかな五月の風に水田には小さな波がたつ。その水田はまるで風の鏡だ。五月の光に反射してとてもきれいだ。いつか、五月のこんな風や光、そして小さな波の音までも一枚の写真におさめてみたい。（都）

表紙の写真



「静寂の刻」

第29回ふくしま緑の写真コンクールで入選した鈴木治子さん（いわき市）の作品。

編集

福島県内四森林管理署

福島県森林・林業・緑化協会

福島県森林組合連合会

福島県木材協同組合連合会

福島県農林種苗農業協同組合

ふくしま緑の森づくり公社

森林総合研究所福島水源林整備事務所

福島県森林・林業・緑化協会

（福島市中町五番一八号県林業会館内）

相馬 雅俊

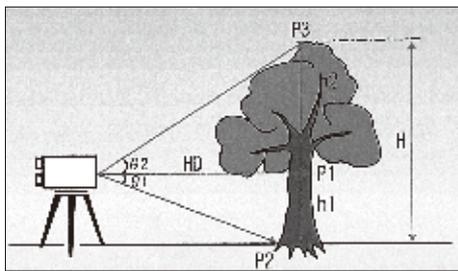
発行人

陽光社印刷株式会社

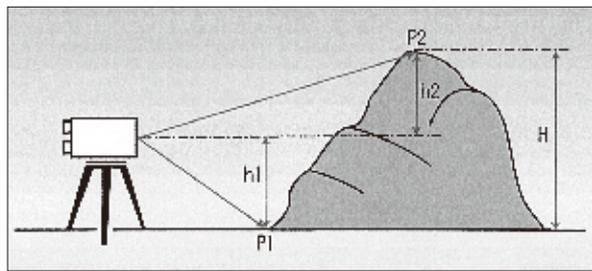
（定価 一〇八円）

高さ測定

1. 樹木の様に比較的まっすぐな場合

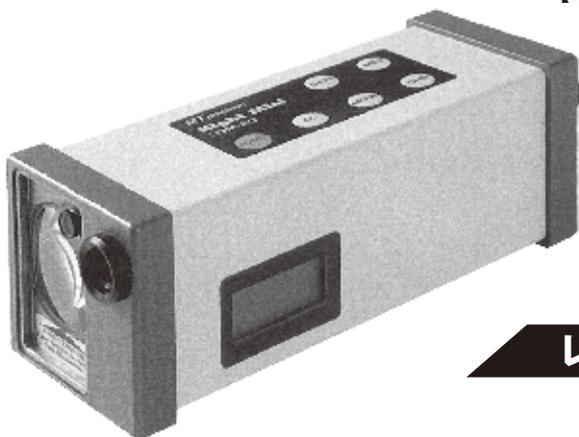


2. 堆積物等の山なり形状の場合



【LDM-20 仕様】

測 距 範 囲	反射板 無30m 有300m
測 距 精 度	± 5 mm
傾斜センサー分析能	0.1
測 定 寸 法	高さ・水平距離・斜距離
重 量	W64・H64・D180
付 属 品	650 g
	ソフトケース・反射板・取説 RS232Cケーブル・EXCEL取込ソフト



LDM-20

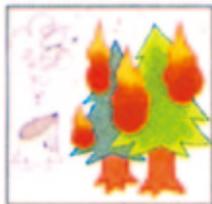
レーザーハイトセンサー「ハイト mini」

株式会社 福島測機

福島市渡利山ノ下前37-2 TEL024-523-1706 FAX024-523-1704

備えのパートナー 森林保険

こんな災害からあなたの山を守ります。



1 火災

山火事で受けた損害



2 風害

暴風による根返り、幹折れなどの損害



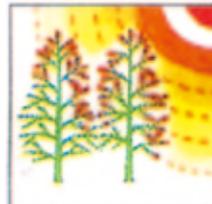
3 水害

豪雨、洪水による埋没、水没、流失などの損害



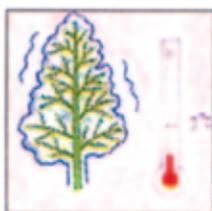
4 雪害

大量の積雪による幹折れ、根返りなどの損害



5 干害

乾燥による枯死などの損害



6 凍害

凍結、寒風などによる枯死などの損害



7 潮害

潮風、潮水浸水などによる枯死などの損害



8 噴火災

火山噴火による焼損、幹折れ、埋没、根返りなどの損害

《保険の対象となる森林》

竹林や人手の全く入らない天然林を除き、面積が0.01ha以上であれば、樹種、林齢に加入制限はありません。

《ご相談・お申し込みは》

- ◆ 県内各森林組合
- ◆ 福島県森林組合連合会

又は 県庁森林保全課 Tel. 024-521-7441

イワフジのプロセッサ

GP-45V グラップルプロセッサ

IWAFUJI
INDUSTRIAL CO., LTD.

シンプルと耐久性を追求したプロセッサ

- 高耐久性を追求したフレームとトンク
- 全旋回を無くしたシンプル設計
- カッタ保持はシンプルなスプリング式
- 強力な油圧モータおよび保持力によるパワフルな送材力
- 大きなトンクによる効率的なグラップル作業
- 皮剥けを防止するガイドローラ付トンク
- 高速コンピュータGP-7による精度の高い安定した測尺
- 手元のノブスイッチで全ての操作が可能

Simple Processor
MODEL : GP- 45V

イワフジ工業株式会社

www.iwafuji.co.jp

北関東支店 〒969-1149 福島県郡山市八山田 5-314
TEL 024-973-5166 FAX 024-973-5168

林業機械の総合メーカー

- ・ハーベスタシリーズ
- ・フォワーダシリーズ
- ・グラップルシリーズ
- ・プロセッサシリーズ
- ・スイングヤーダシリーズ
- ・ラジキャリアシリーズ
- ・木寄せウインチシリーズ

イワフジが開催する「高性能林業機械のメンテナンス研修」受講生募集中!

昭和四十二年二月二十四日第三種郵便物認可
平成二十七年五月一日発行(毎月一回一日発行)

自然との調和

私達は、地球的視野に立ち、つねに進取の精神をもって、時代に挑戦します。
皆様のご要望にお応えする、環境との調和を図る製品やタイムリーな情報を提供し、全国から厚い信頼をいただいております。

野生獣類から大切な 植栽木を守る

ヤシマレント

ヤマビル対策に

マリックスター(駆除剤)

蜂さされ防止

ハチノックL(楽退治)
ハチノックS(携帯用)

タケを駆除する

クロレートS

大切な日本の松を守る 住化グリーン®の林業薬剤

ヤシマスミバイン乳剤
ヤシマスミバインMC
グリーンガードNEO
パークサイドF
ヤシマNCS
モリエートマイクロカプセル
マツグリーン液剤2
マッケンジー

くん蒸用生分解性シート

与作シート(茶・白)
(折りたたみ式
専用キャリーバック使用)



住化グリーン株式会社

本社 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町1番8号
東北営業所 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目10番3号 泉セントラルビル202号室

TEL.03-6837-9422 FAX.03-6837-9423
TEL.022-771-6681 FAX.022-771-6682

効率良く快適に! 手持ち作業から大型作業まで充実のラインナップ。

機器はゼノアから

チップシュレッダ



最大処理径
180mm

竹もOK!

SR3000-2

出力 22.3kW (質量1,330kg)

水冷ディーゼル

X379301020

¥3,375,000(税抜)

プロソー



GZ3900EZ

排気量 39.1cm³ (質量4.4kg)

RSP 21BPX 967159403 ¥108,000(税抜)

95VPX 967159303

HS 25AP 967159104

91VXL 967159204

HM 21BPX 967159404

95VPX 967159305



GZ4300EZ

排気量 43.1cm³ (質量4.4kg)

45cm(18")

RSP 21BPX 967160502 ¥133,700(税抜)

95VPX 967159902

HM 21BPX 967160504

95VPX 967159904

ハスクバーナー・ゼノア(株)福島県代理店

(有)うねめ林業機械

TEL(024)952-2657・FAX(024)951-7775 〒963-0211 郡山市片平町字新蟻塚108の1

監修 福島県農林水産部
編集発行人 相馬 雅俊

発行所 公益社団法人福島県森林林業緑化協会
福島市中町一五番十八号 県林業会館内

定価一〇八円
年間購読料一、九〇〇円(税・送料込)